

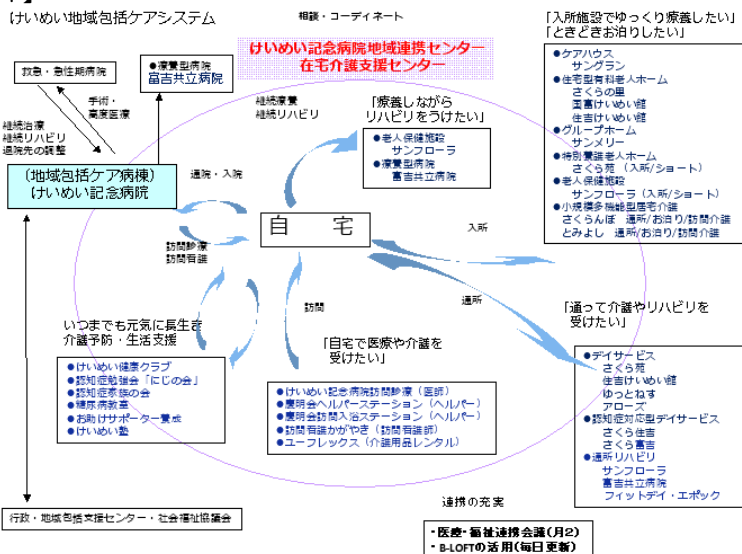


ようこそ！ もの忘れ外来へ

「認知症治療は診察室では完結しない。」

けいめい記念病院の設立理念をご存知でしょうか？「病気になるための病院」という理念を掲げて平成17年2月に開院しました。ちなみにもの忘れ外来は2年遅れて平成19年2月の開設です。この理念を達成するために当院では様々な取り組みを行っています。健診事業はもちろんですが、地域の方への啓蒙活動としての「病院開放イベント」、国富町からの委託介護事業としての「シニア元気アップ運動教室」(平成23年から)等、たくさんの事業やイベントを行ってきました。今回は、その中で認知症に関する予防から生活支援に至るこれまでの取り組みと現在も行っている地域活動についてご紹介します。

【図1】



【図2】 当院の介護予防も含めた認知症関連の取り組み

- 国富町認知症勉強会「虹の会」(平成20年2月～)
- 「ようこそ！もの忘れ外来へ」の発行(平成21年1月～)
- 認知症の家族会(平成23年4月～)
- けいめい健康クラブ(平成18年～)
- 認知症の地域連携バス虹手帳の作成(平成27年4月～)
- 国富町委託介護事業
 - 「シニア元気アップ運動教室」(平成23年～)
 - 指導者養成講座「サポーター養成講座」(平成25～)
 - 「立ち上がり教室」(介護予防)(平成27年～)
 - 「現役クラブ」(認知症予防)(平成28年～)

【図3】



ドクター岡原の今月のひとこと！



宮崎の今年の梅雨は、短く雨量も少なかったですね。そして、本格的な夏がやってきました。皆さん、熱中症対策をしっかり実行して下さい。

今月号では当院の認知症への取り組みを紹介しましたが、当院に限らず、日本全国で様々な施設や団体が特色のある取り組みを展開しています。当院の特徴は、介護予防を認知症予防につなげる活動や定期的な啓蒙活動の実践といえるかと思えます。8月4日には国富町認知症勉強会「虹の会」の第100回記念セミナーを県医師会館で開催します(図3)。無料で、どなたでも参加できますので興味のある方は是非お越しください。